

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年10月12日

計画の名称	早島町宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和03年度～令和04年度(2年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	早島町												
計画の目標	本計画は、行政区域面積が7.62km ² ある早島町において、大地震時に災害の発生の恐れが大きい大規模盛土造成地の変動・被災状況を把握するため、国土交通省「大規模盛土造成地の活動崩落対策推進ガイドライン」を基本に、早島町内における大規模盛土造成地の調査を実施するものであり、大規模盛土造成地の位置等の公表により、住民の宅地災害に対する関心を高め、早期対応等による被害の防止、軽減につなげることを目的とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度		令和4年度
1	第一次スクリーニングで抽出された箇所を、第二次スクリーニング(現地踏査、優先度評価)を計画する。			
	第二次スクリーニング(現地踏査、優先度評価)計画を実施した箇所数	0箇所	箇所	16箇所
	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛造成のうち現地踏査、優先度評価を実施した箇所			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	早島町	直接	早島町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画（ 現地踏査、優先度評価）	早島町	■	■				7		-
											小計						7		
											合計						7		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

早島町建設農林課

事後評価の実施時期

令和5年10月

公表の方法

早島町ホームページ掲載により公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

早島町の大規模盛土造成地の危険性について調査し、耐震化に向けた対策計画を策定したことで、安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

新たな社会資本総合整備計画（大規模盛土造成地における宅地耐震化の推進（防災・安全））により、引き続き調査を進める予定としている。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	16箇所	
	最 終 実績値	16箇所	